

平成21年6月2日

各 位

マ ネ ッ ク ス グ ル ー プ 株 式 会 社
代 表 取 締 役 社 長 C E O 松 本 大
(コ ー ド 番 号 8 6 9 8 東 証 第 一 部)

「ART IN THE OFFICE 2009」についてのお知らせ

当社は、2008年度より社会文化活動の一環として開始した「ART IN THE OFFICE」プログラムについて、本年度も「ART IN THE OFFICE 2009」として開催することとし、多数の応募者の中から本年度のアーティストとして松本力氏を選出いたしましたので、下記の通りお知らせいたします。

記

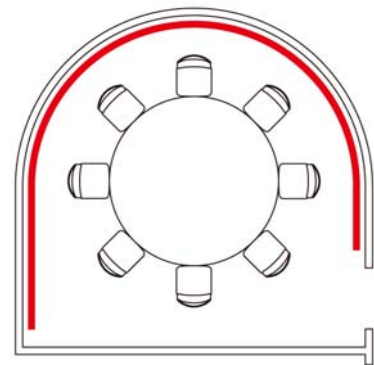
1. 「ART IN THE OFFICE」プログラムについて

(1) 概要および目的

本プログラムは、コンテンポラリーアートの分野で活動するアーティストの支援を目的として、特定非営利活動法人アーツイニシアティヴトウキョウ[AIT/エイト]（以下「AIT」）の運営協力を得て当社が企画・主催しております。公募により選出された1名のアーティストに対し、2009年7月から約1年間の予定で、当社内の会議室を応募作品の発表の場として提供します。選出されたアーティストには20万円の賞金および10万円の制作費が支払われます。また、本プログラムによる作品は、当社のアニュアルレポート等にも掲載される予定です。

(2) 募集内容

対象： コンテンポラリーアートの分野で活動するアーティスト
作品： 会議室の壁（曲面）に展示する平面作品案（油彩、水彩、写真など）
募集期間： 2009年2月2日（月）～2009年3月27日（金）（終了）
会議室写真およびレイアウト：



(3) 審査員（敬称略／50音順）

サンプラザ中野くん（ミュージシャン）
塩見有子（AIT理事長）
那須太郎（タロウナスギャラリー代表）
槇村さとる（漫画家）
松本大

2.選出されたアーティストについて

(1) 松本 力 (まつもと ちから) 氏プロフィール

1967年東京生まれ、東京在住。

1991年多摩美術大学美術学部グラフィックデザイン専攻卒業。一コマずつ手描きとビデオによるローテクのアニメーションを制作、絵による映像表現を目指している。異ジャンルのアーティストとのコラボレーションも多く、ショーの演出や演劇、ダンス公演での作品上映など幅広く活動。2001年より、エレクトロニカ・バンド「オルガノラウンジ」とのライブを継続して行い、音像空間を表出することを試みている。また、アニメーションとオリジナル映像装置「絵巻物マシーン」シリーズの内外での展示や、同マシーンによる商店街や学校、病院などでのワークショップを積極的に実施している。

(2) 応募作品

タイトル：三囲 (みめぐり) アニメーション だれもしらない映画 (仮題)

コンセプト：当社グループ社員とのコラボレーション作品です。社員が語ったエピソードなどが、アーティストによる物語と融合して過去・現在・未来という3つの世界をめぐる連続した物語となり、アニメーションのコマとして7cm幅の絵巻物の形で描き出されます。絵巻物を何段にも並べて会議室の壁に展示することにより、織物のような模様に見えます。

(3) 審査員コメント

サンプラザ中野くん氏

「楽しかった。サンプラザ中野くんだー！今年も楽しく審査できた。最後の最後までみんなで盛り上がった。この作品はマネックスの社員の皆さんとのコラボレーションだ。どんなものになるのか。今はまだわからない。そこにもアートを感じずにはおれない。完成をホント楽しみにしています。」

塩見有子氏

「壁に描かれるイメージは、社員と話した後に決まるらしいし、応募用紙が真っ黒になるくらい書き込んであったりして、実際にどういう作品になるかは、私の頭のなかにあります。あー、楽しみ。」

那須太郎氏

「松本力さんのプランは、僕にとって複雑な数式を徐々に解くようなものでした。ただ、そこにはどこまでといても割り切れない何かがあり、それを突き止めたいという衝動に駆られました。果たしてその答を実際の展示で見ることができのでしょうか？楽しみです。」

槇村さとり氏

「今年はギャンブルか？仕上がりは読めないけど、私は賭けた。情熱の密度の濃さにやられた！」

松本大

「アートとマネックスらしさのマリアージュ。第2回も第1回同様、絶妙のマリアージュが生まれそうです。今から作品の完成が待ち遠しいです！」

以上

【お問合せ先】

マネックスグループ株式会社

社長室 コーポレートコミュニケーション担当 久保田・福井 電話 03-6212-3750